

2025年11月14日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

ＪＡグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、信用事業の活動では組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成・資産運用に貢献するため、共済事業の活動では組合員・利用者の皆さまの「ひと・いえ・くるまの総合保障」のご案内を通じて安心と満足をご提供するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

君津市農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3、6、7) 補充原則1～5本文および(注)】

- ・ 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- ・ JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2025年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年3月末:1)	6 (前年3月末:6)
株式型	3 (前年3月末:3)	6 (前年3月末:6)
REIT型	2 (前年3月末:2)	2 (前年3月末:2)
バランス型	7 (前年3月末:7)	

<商品選定の考え方>

➡ コア・サテライト戦略について

保有する資産を守りの「コア(中核)資産」と
攻めの「サテライト(衛星)資産」に分けて運用する方法



- ※ 当JAでは、2020年4月1日より投資信託の取扱いを開始しました。
- ※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

※商品選定の考え方: JAバンクHP
<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousi/sintaku/select/>

I .取組状況

1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済の事業活動

【原則2 本文および(注)、原則3 (注) 原則6 本文および(注2、3、6、7) 補充原則1～5本文および(注)】

- お客さまに提供する共済仕組み・サービスは、リスクに対し万全な備えを行うための「ひと・いえ・くるまの総合保障」を提供し、お客さまに寄り添い、ニーズに合った最適なご提案をします。
- 市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施していません。
- 総合満足度は、2025年9月末時点で95.9%となっております。
- 共済事業については、全共連と共同で事業運営を行っており、お客さまの声や実際に販売した顧客情報等については相互に連携しています。

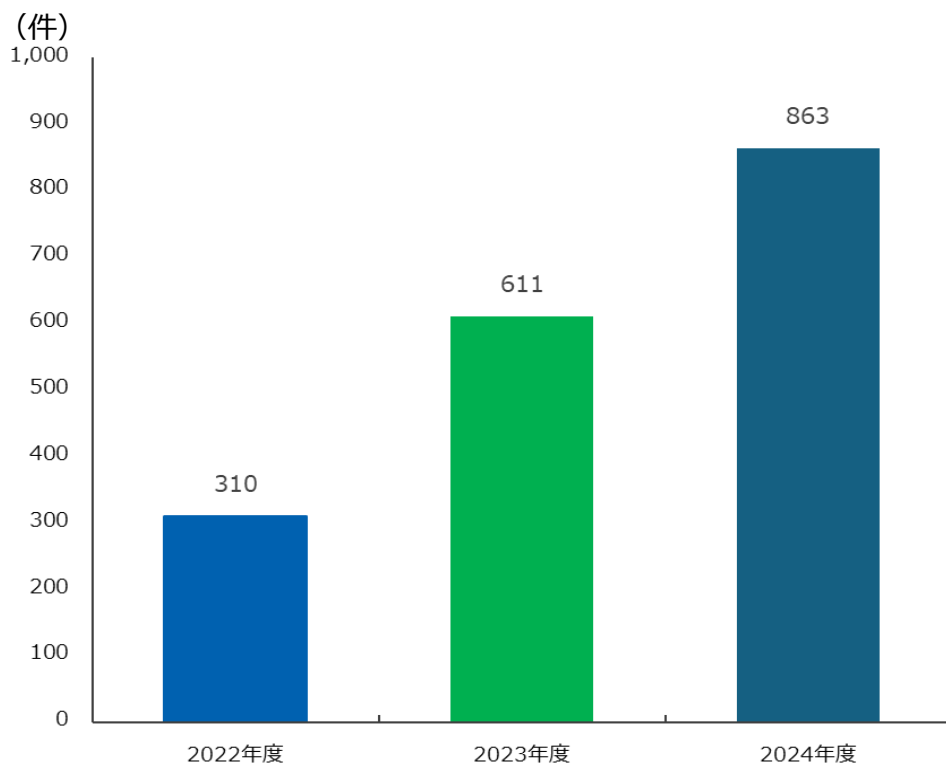
I.取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供①

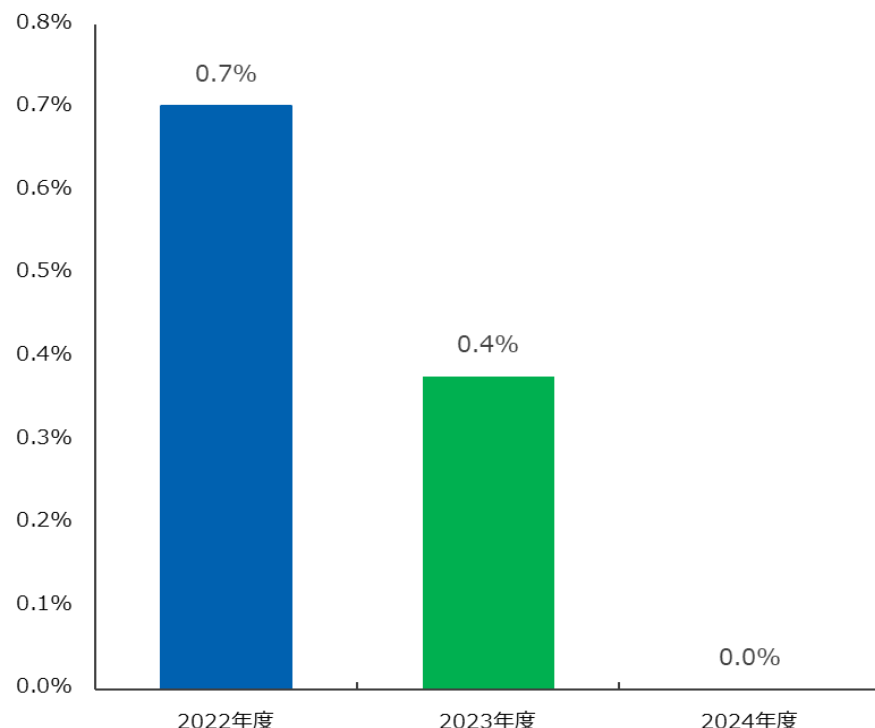
(1) 信用の事業活動 【原則2本文および（注）、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～7）】

- お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加しました。一方、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様は、ゼロとなりました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



(1) 信用の事業活動 【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～7）】

- 5

I.取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供③

(2) 共済の事業活動 【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

共済仕組み・サービスのご提案

- ・ 共済仕組み・サービスの提案にあたっては、全戸訪問による3Q活動(台帳整備・請求漏れの確認・受取人確認)を通じて組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向を適切に把握しております。
- ・ 組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向に基づきニーズ喚起・確認による複数提案により、最良・最適な共済の仕組み・サービスを提案しております。
- ・ ニーズに合致したと思われる共済仕組み・サービスについては、重要事項説明書(契約概要・注意喚起)による説明を実施し、特に確認いただきたい事項や不利益情報を分かりやすくご説明しております。
- ・ お客様の保障の加入にあたっては、共済掛金の他に手数料はいただいておりません。

情報提供

- ・ 組合員・利用者に寄り添い、ライフイベント・経験・ニーズを踏まえ、お客様にふさわしい共済仕組み・サービスを提供するという方針に基づき、情報提供を実施しております。
- ・ 情報提供にあたっては、上記記載の3Q訪問を基軸に活動しご契約内容の確認を行い、未保障分野のニーズ喚起を行い、分かりやすく説明しております。

I.取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供④

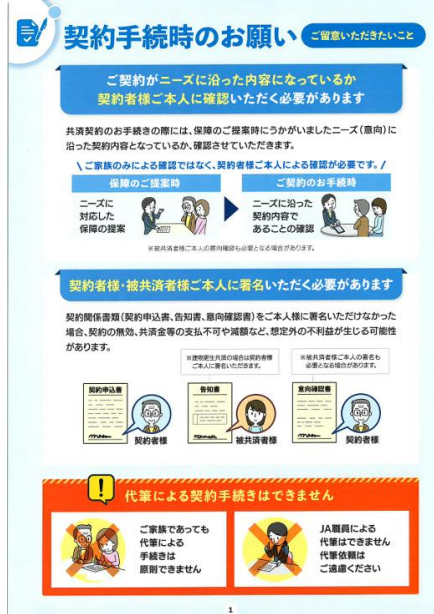
(2) 共済の事業活動 【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

契約締結時の対応

- 契約締結時に、所定様式によるご意向確認を通じてご提案した共済仕組み・サービスが、組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向に沿ったものであるか確認しております。

ご高齢者対応

- ご高齢の組合員・利用者の方については、ご家族も含め十分ご納得、ご満足いただけるよう、ご提案説明時、契約締結時には親族(ご子息など)の同席により丁寧な対応を行っております。
- なお、令和7年度から新たに「共済契約お手続きに関するご案内」をお渡しし、ご契約者さま・被共済者さまだけでなく、ご親族の方にもご安心いただけるよう努めております。



I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および（注）】

- ・ J Aきみつでは、お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。
- ・ 利益相反の発生する可能性がある取引につきましては、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理を行うとともに、定期的なモニタリング等により適切に管理しております。

4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

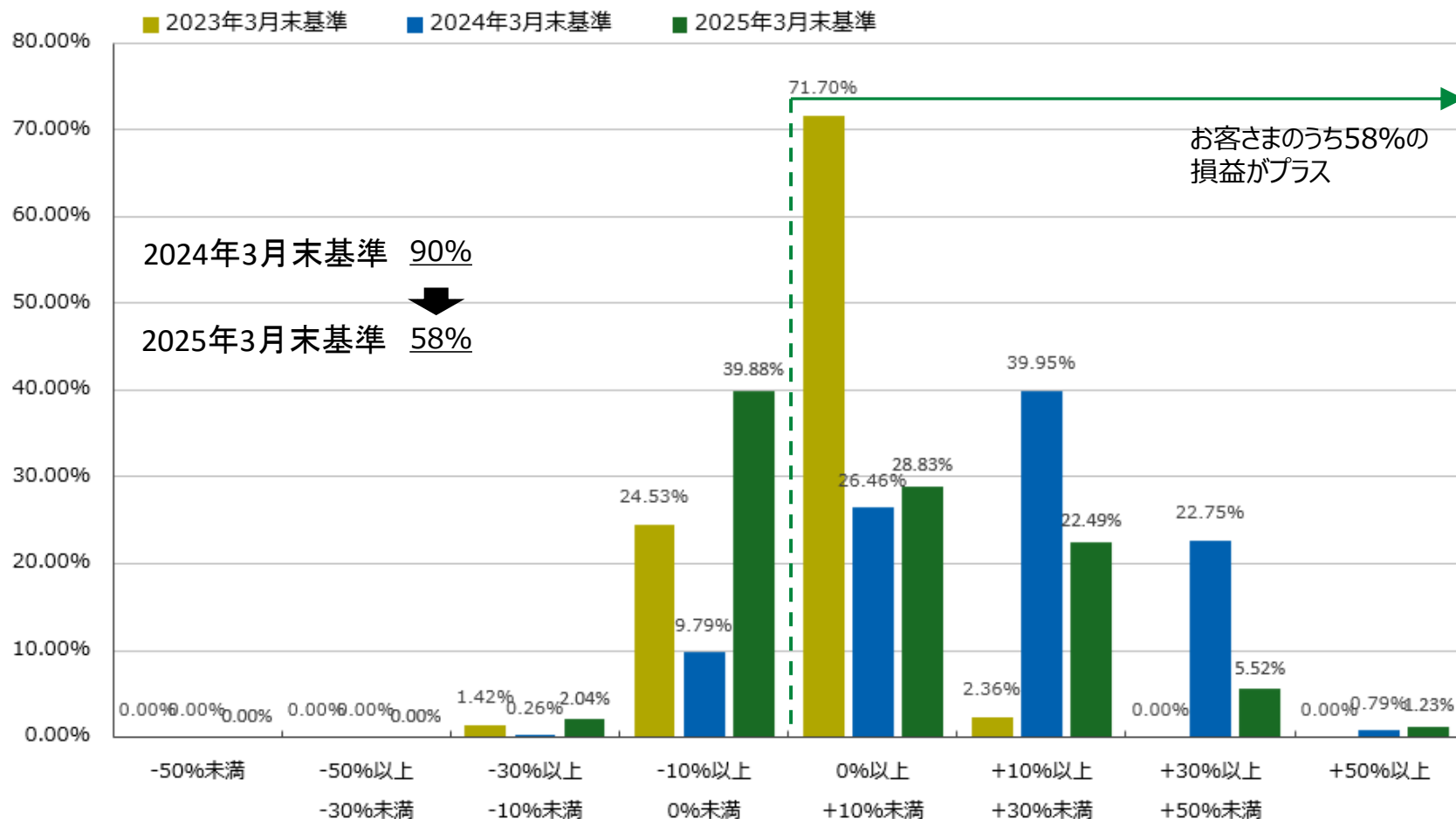
【原則2本文および（注）、原則6（注5）、原則7本文および（注）】

- ・ J Aきみつでは、研修による指導や資格取得の推進を行い、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成するため、各種研修や勉強会の実施、資格取得の推進を通じてお客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ引き続き長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきましたが、市場下落により2025年3月末時点で損益がプラスのお客さまが全体の58%（前年比▲32%）のとなりました。

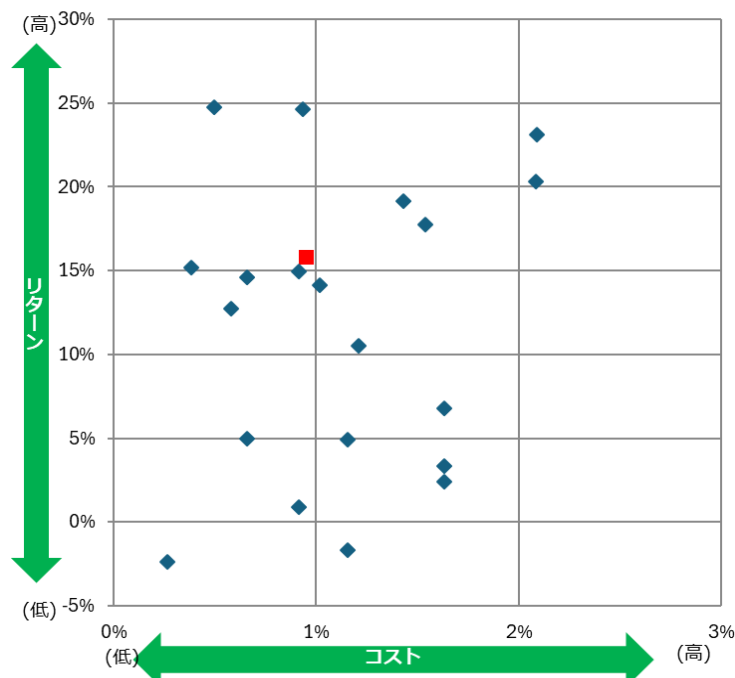


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

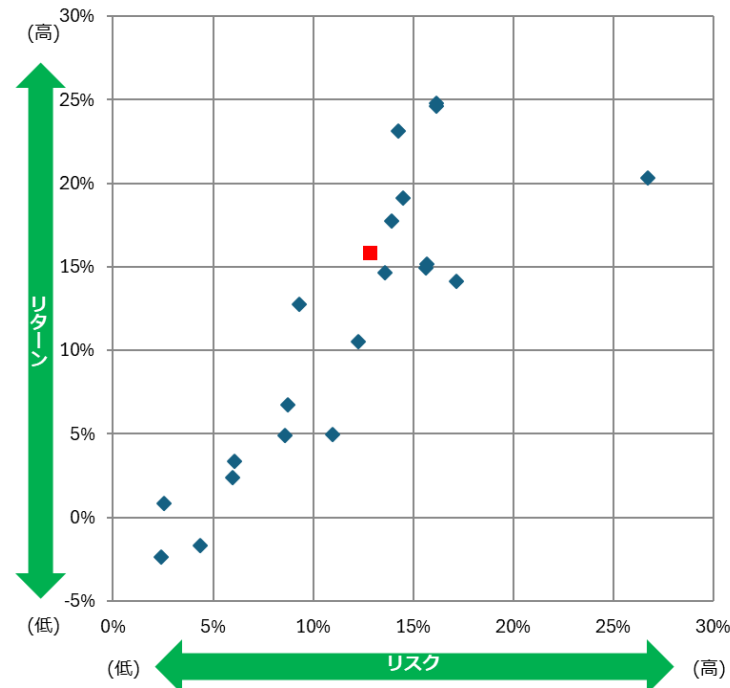
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.95%、平均リスク12.84%に対して、平均リターンは15.81%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



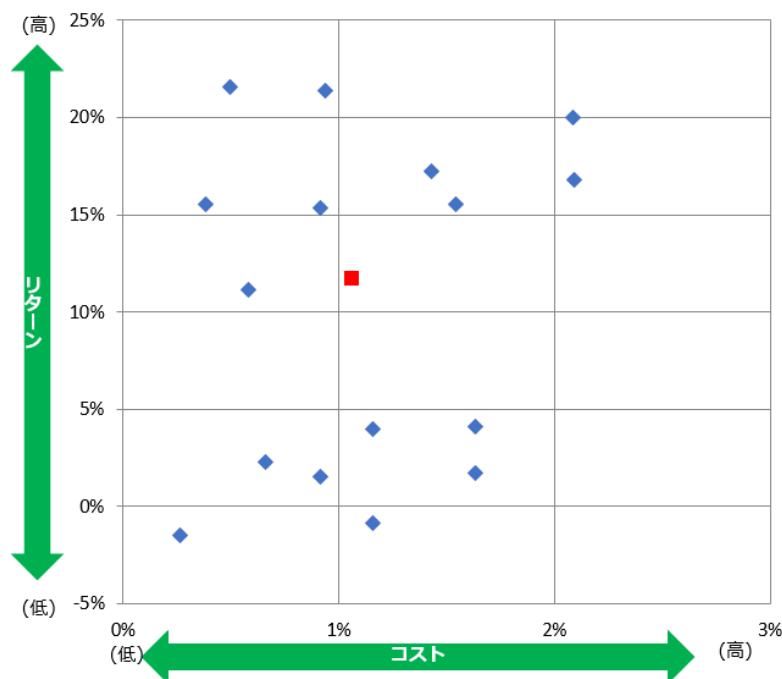
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、10ページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

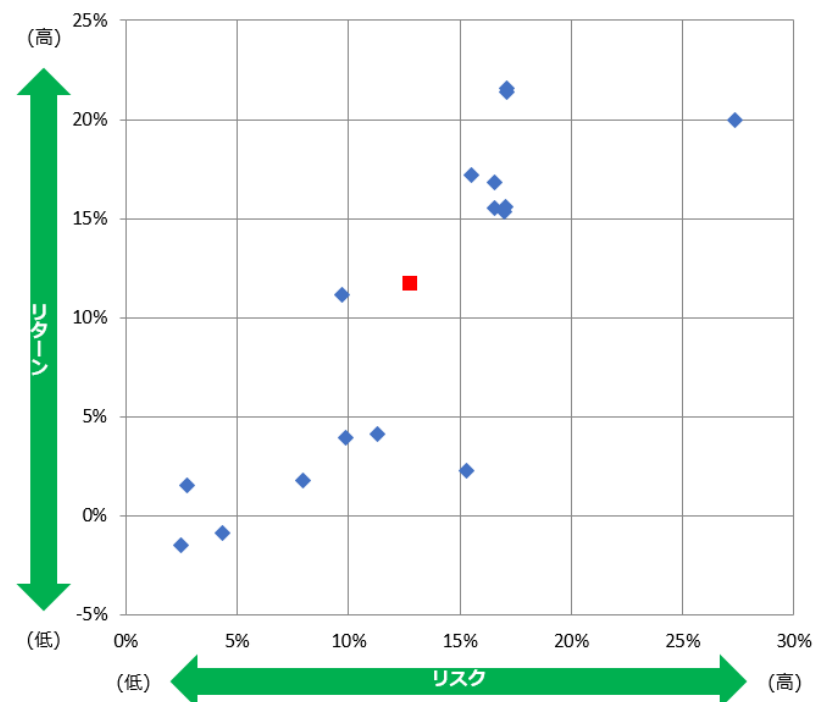
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.06%、平均リスク12.75%に対して、平均リターンは11.69%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、10ページに記載しております。

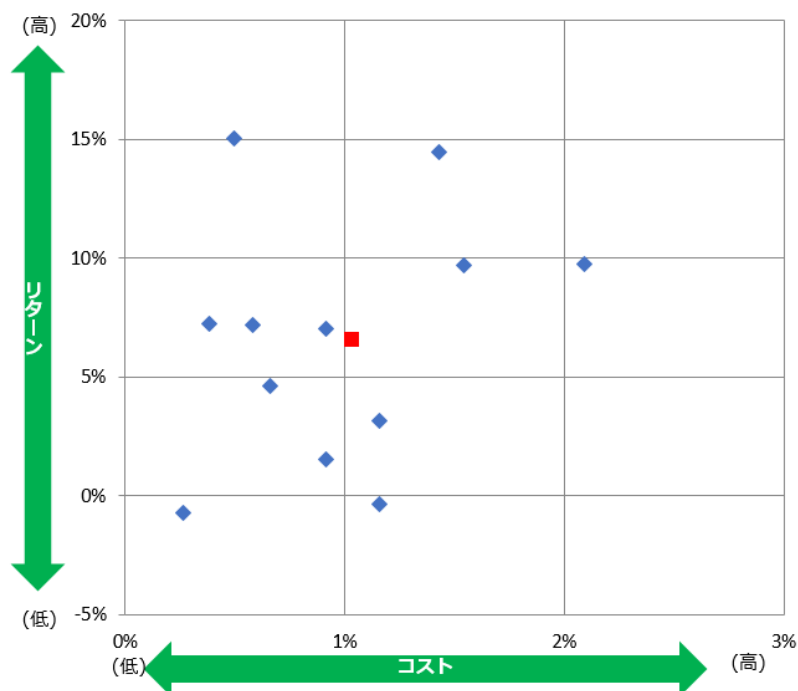
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

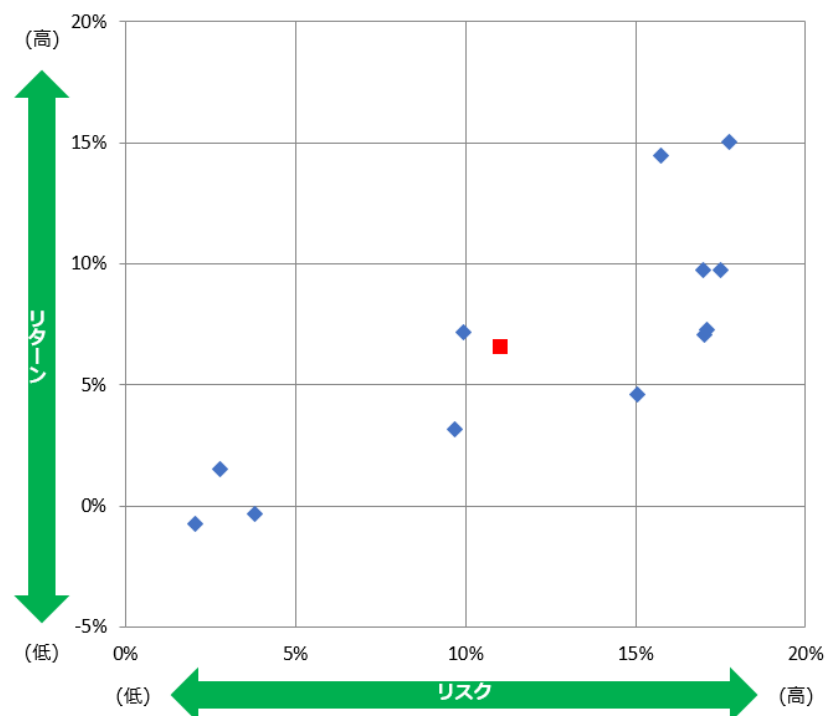
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年3月末）

・2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.03%、平均リスク11.02%に対して、平均リターンは6.56%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、11ページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2025年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	24.77%	16.16%	0.50%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	24.62%	16.15%	0.94%
3	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-1.66%	4.34%	1.16%
4	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	19.14%	14.48%	1.43%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	17.77%	13.93%	1.54%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	12.76%	9.29%	0.58%
7	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ (株)	14.63%	13.58%	0.66%
8	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	4.93%	8.59%	1.16%
9	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.19%	15.67%	0.39%
10	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
11	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
12	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	14.96%	15.62%	0.91%
13	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント (株)	20.35%	26.74%	2.08%
14	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne (株)	0.87%	2.57%	0.91%
15	J A 日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-2.36%	2.41%	0.26%
16	おおぶね J A P A N (日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ (株)	10.52%	12.27%	1.21%
17	J - R E I T インデックス (毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	5.00%	10.96%	0.66%
18	J A 海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	23.13%	14.24%	2.09%
19	HSBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型) 人生100年時代	HSBCアセットマネジメント(株)	2.42%	5.98%	1.63%
20	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型) 世界のやどか	大和アセットマネジメント (株)	14.15%	17.14%	1.02%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		15.81%	12.84%	0.95%

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	つみたて N I S A 米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	21.55%	17.11%	0.50%
2	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.86%	4.33%	1.16%
3	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	3.95%	9.89%	1.16%
4	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	21.40%	17.11%	0.94%
5	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	17.22%	15.52%	1.43%
6	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	15.53%	16.54%	1.54%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	11.15%	9.72%	0.58%
8	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
9	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
10	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.34%	17.00%	0.91%
11	つみたて N I S A 日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.57%	17.06%	0.39%
12	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント (株)	19.98%	27.37%	2.08%
13	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne (株)	1.52%	2.73%	0.91%
14	J A 日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-1.47%	2.46%	0.26%
15	J - R E I T インデックス (毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	2.28%	15.30%	0.66%
16	J A 海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	16.82%	16.55%	2.09%
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		11.69%	12.75%	1.06%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は16本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
2	つみたてNISA米国株式 S & P 500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
3	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
4	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
7	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
8	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
9	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.72%	2.06%	0.26%
10	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
11	J-R E I Tインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
12	J A海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.76%	16.99%	2.09%
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		6.56%	11.02%	1.03%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は12本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。